

図書室だより



二葉小学校
図書便り 第1号
令和2年5月18日

おうちで読書に親しんでみましょう

新型コロナウイルス感染症対策で、外で遊べなかったり、土日に外出できなかったりと、ストレスを溜めてしまっているお子さんもいると思います。しかし、外へ出られなくても、本を開けば広い世界が待っています。こんな時こそ、読書に親しむチャンスです。また、「家読(うちどく)」もおすすりめです。

「家読(うちどく)」とは? → ①家族でふれあい②読書のこりです。



いっしょに
本を読む



読み聞かせ
をする

親から子へ
子から親へ



家族で本を読
んで感じたこ
とを話し合う

親子で読書に親しむことで、コミュニケーションがとれたり、リフレッシュできたりします。テレビやゲームだけではなく、「家読」にも取り組んでみてはいかがでしょうか。

図書室で貸し出ししている本は、家に持ち帰ってじっくり読んでも良いことになっています。ぜひ、この機会に、好きな本はもちろん、普段読まない種類の本にも挑戦して、たくさん本に触れてほしいと思います。

課題図書 注文封筒を配布しました

学校の図書室にも新刊として置いてあります。

新潟県課題図書読書感想文コンクールの、課題図書申し込み封筒を、家庭数で配布しました。コンクールに応募したいお子さんや、応募はしなくても、家でじっくり読みたいお子さんがいましたら、注文封筒にお金を入れて、担任まで提出してください。

締め切りは 5月25日(月)です。

新潟県課題図書読書感想文の校内締め切りは7月17日(金)です。応募されるお子さんは、作文用紙を担任に提出するようお願いします。

※青少年読書感想文全国コンクールの課題図書も図書室に置いてあります。こちらの締め切りや詳しい要項は6月上旬に掲載予定の第66回青少年読書感想文全国コンクールのウェブサイトをご覧ください。